



いなば

336-B 7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ会報



2025 Vol.630

11月号

- 地区アクティビティ・スローガン
「誇り高く We Serve!」
- 地区ガバナー・スローガン
「Beside You すべての人に寄り添って」
- クラブ会長スローガン
「つなぐ、広げる奉仕の輪」
- クラブ会長キーワード
「みんなで取り組む」

LIONS INTERNATIONAL TOTTORI **INABA** LIONS CLUB

HPアドレス <http://www.hal.ne.jp/inaba-lc>
メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

ガバナー公式訪問合同例会に参加して

幹 事 菖 蒲 直 樹



9月4日(木)、ライオンズクラブ国際協会336-B地区ガバナー榎本明氏をお迎えし、鳥取いなばライオンズクラブをホストクラブとし、6クラブ合同によるガバナー公式訪問例会が、白兎会館にて開催されました。当日は地区役員の皆さまも随行され、会場は多くのメンバーの期待と熱気に満ちた雰囲気の中で開会しました。

榎本ガバナーは、登壇されるとすぐに力強い声で語りはじめ、ライオンズクラブが100年以上にわたり世界中で活動が続けてこられたのは、「We Serve」の精神と、メンバーの一人ひとりが胸に抱いてきた“誇り”の絆があったからだと言われました。その「誇り」こそがライオンズの原点であり、時代が変わっても決して失ってはならない心であると強調されました。

また、ご自身のライオンとしてのキャリアやこれまでの奉仕活動の経験を交えながら、クラブのあり方や奉仕の本質について詳しく、ライオンズ歴の浅いメンバーにも分かり易く説明されました。長年にわたり奉仕に携わってきた経験をもとに、地域に寄り添うクラブ運営の重要性、そしてメンバー一人ひとりが自ら考え、行動することの大切さを、事例を交えてわかりやすく語られました。

さらに、国内での甚大な自然災害などを例にとられ、ライオンズクラブ国際協会が迅速にとった寄付や行動等を詳しく説明され「ライオンズとしてまず相手に目を向け、

心を寄せ、そして行動に移すことが大切」と語られました。その一言ひとことには、奉仕の原点を再確認させる重みがあり、会場全体が深い静寂に包まれました。

一方で、「近年、クラブを離れていく仲間の背中を見るのは本当に寂しいことです。もう一度声をかけ、かつての『One Team』として共に活動できるようにしよう」と呼びかけられました。そして“プラスワン”の気持ちで、一人でも多くの新しい仲間を迎え入れ、次の世代につながるライオンズの輪を広げていこうと強調されました。

榎本ガバナーは、本年度の地区アクティビティ・スローガン「誇り高く We Serve!」、そして地区ガバナーズスローガン「Beside You すべての人に寄り添って」に込めた思いを熱く語り、奉仕の原点とその誇りを改めて胸に刻むよう呼びかけられました。情熱的なスピーチは予定時間を大幅に超えるほど続きましたが(研修会の様で長かったのですが)、その熱意と真摯な姿勢に、参加者一同が深く感銘を受けました。

例会終了後には、会場全体に充実感と高揚感が広がり、改めてライオンズクラブが果たすべき役割と使命を再認識する機会となりました。メンバーそれぞれが「We Serve」の精神を胸に、これからの奉仕活動に新たな決意をもって臨む、意義深い一日となりました。

ガバナー公式訪問懇談会

会 計 笹 尾 茂 美



2025年9月4日(木)白兎会館で行われた7R1Zガバナー公式訪問懇談会に初めて参加させていただきました。

当日はホストクラブとして準備の段階からの参加でとても長い一日になりましたが、ガバナーの熱い思いを直接聞ける貴重

な時間であったかと思います。その中で献眼に対する考え方、一型糖尿病の子供に対しての行動など様々な実例を交えた話はとてもわかりやすく聞くことが出来ました。また鳥取6LCの会長からそれぞれの現状なども聞いて良い会議だったと思います。



7R-1Z6LC合同 ボーイスカウトとの海岸清掃

環境保全委員長 竹 田 祐太郎



令和7年9月15日(月)に岩戸海岸にて鳥取市内の6クラブの会員及び家族とボーイスカウト鳥取連盟の団員及び家族の総勢約180名で海岸清掃を実施いたしました。当日は天気にも恵まれ朝から晴れて参加者の全員が汗だくになるくらいでした。開会式では6クラブからボーイスカウトの6団に大型のキャリーワゴンを寄贈させていただき日頃



の奉仕活動への感謝など伝えさせていただきました。また、清掃活動では当日参加の予定のなかったサーフィンを楽しんでおられた方たちも飛び入りで清掃作業に参加をされるなどうれしい出来事もありました。1時間程度の作業ではありましたが多くのゴミを回収され海岸を綺麗にすることができるとともに改めてゴミの多さをみて海洋ゴミについて考えさせられました。当日参加を頂いた皆様、準備等の協力を頂いた皆様大変ありがとうございました。



防災セミナー開催

令和7年10月5日(日)に公立鳥取環境大学にて防災サークルmu-TUES様と共同で防災セミナーを開催いたしました。2時間という短い時間ではありましたが東日本大震災のドキュメンタリー映像をまじえながら、災害に対する日頃の備えや災害発生時の動きまじは何を優先するかなど学んだり、ワークショップや防災ポーチ作りなど出席いただいた会員の皆様も積極的に参加をしていただき改めて見識を深める良い機会となりました。また、サークルの学生の皆さんと初めて事業を行いました。打合せから当日のセミナーまで快くご協力をしていただき無事に終えることができました。参加を頂いた会員の皆様、準備などご協力を

頂いた会員の皆様、そして防災サークルmu-TUESの皆様にご心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



お米寄贈事業に関わる稲刈り実施

336-B地区7R-1Z・ZC 影 山 嗣 泰



2025年9月27日(土)、336-B地区7R-1Z鳥取市内6ライオンズクラブにて合同稲刈り事業を行いました。昨今の全国的なお米の高騰により、子ども食堂や福祉施設等は食事運営に支障をきたしていることを聞いています。僅かなことでも力になればという思い、そして、6クラブが事業を理解し顔を合わせ協力し合うことでその繋がりも更に深まり、それが地域にとっての良い奉仕に繋がるという考えに基づいて計画実施したものです。



当日は、前日までの雨が奇跡的にあがり、暑いくらいの絶好の稲刈り日和になりました。1Zの6ライオンズクラブからは30数名の会員が駆けつけてくれ、ノコギリ刃のカマで手狩りです。ザクッザクッと歯切れの良い音と同時に次々と刈られていきます。なかなか気持ちがいい!参加した会員は、初稲刈り、もちろん手狩りも初めてという方もいました。事業の事前説明を行った時、皆さんにはしっかり汗をかいてもらうために「手狩りでお願いしますね!」と伝えていたので、心の準備は出来ていたものと思いました(笑)。約40分間作業を実施し終わったら、「結構、疲れたよ」「いい汗かいた」「20数年ぶりの稲刈り」「やって良かった」などなど、会員皆さんからは、みんなでやって本当に良かったと言っていました。

この収穫したお米は、鳥取県推奨米「星空舞(ほしぞらまい)」というお米で360キロあり、6つのクラブに60キロ(一俵)ずつ分配します。そして、それぞれのクラブが贈呈先を検討し届けていただくものです。身寄りのない大勢の子供たちがいる施設「こども学園」やこども食堂、福祉施設、そして、チャリティバザーで販売した収益金をこういった施設に寄付するなど考え方は様々あります。しかし、どのクラブも目指しているこの奉仕の目的は同じなのです。「Be Side You 全ての人によりそって」という今期、榎本 明地区ガバナーの掲げられたスローガンに込められた思いを実行するべく、6クラブが一丸となって取り組んだものです。ZCとして、6クラブからこんなに沢山の協力を頂き、目的が実行出来たことに心からの感謝を申し上げます。出来て本当に良かったと振り返っています。これからも、困っている人、苦しんでいる人にもっと目を向け、手をさしのべ、ライオンズとして誇りをもって取り組んでまいります。

ありがとうございました。WE SERVE!!



故、阿部一郎さんを偲ぶ

山 根 秋 雄



この日が来ない様にと、多くの方々の祈りも虚しく、10月6日朝、阿部一郎君は69才の生涯を閉じられました。大きな身体、天真爛漫なあの笑顔と気取らないユーモアたっぷりの「しゃべり」をもう聞け無い。9日の告別式では、60年来の友人である石破総理大臣よりの長い弔電、又友人代表の心のこもった弔辞に心打たれた参列の皆様、の泣き笑いを誘った。失った物の大きさを実感した。

彼との出会いは、なじみのスナックから歌は上手で、アベ調だが魅力的な歌声と「場」を盛り上げる天性の人柄にすぐ意気投合した。高校の同窓という事で、「先輩」「秋雄さん」「あべいち」と楽しい時間を過ごした。話しの中で彼と私の出生地（立川町1丁目）が20mも離れていなかった事に不思議な縁を感じた。

早稲田大学陸上部の短距離の選手だった彼が、美術系の大学を志望していた話を聞き、大学を中退して料理人の世界を目指したのも理解できた。

その後いろいろな飲食業を経験され、たどり着いたのが尊敬する吉田璋也の民藝の世界だった。彼の美的感覚が成せるものでもあり、民藝の実践の場として、器を使い民藝の心を料理にこめる「たくみ割烹店」を発展させた。最近では、インパウンド客に有名な名店の一つとなって頑張っていました。

この素晴らしい人材を是非共、我クラブへと入会をお願いしたところ心よく承諾していただきました。飲食業であり例会出席を心配しましたが、それもクリアーされ、あのキャラクターを充分に発揮され、明るく楽しいクラブ造りに尽力してもらいました。だが、しかし、当クラブ55周年の郡山開成ライオンズメンバーとの懇親会の席上で吐血され、その後ステージ4の胃がんが発見されました。常日頃からクラブの皆様への感謝を口ぐせにされていました。正直に自分の病気の現状を説明したいという事で、例会の中で病気の症状、現在の気持ちの状態等説明され、若い会員には是非、検診をする様にとアドバイス。自分は必ず「がん」を克服して復帰する覚悟を述べられ、可能ならもう一度テールツイスターをやりたいと明るく語られました。それも残念ながら叶いませんでした。9月末に病状が悪化したと聞き林憲二さんと見舞いに行った。もう言葉も出ずらい状態でした。私の呼びかけに答へて、「ベイベー」と一言発した。それは彼が元気な時口癖で「ベイベー！夢で会おうぜ！」でした。一郎君最期のエンタメ、良かったよ！

短距離選手らしく豪快な人生を猛スピードで走りぬけた69年。少しフライングで、スピード違反もあるけど、あなたはグレートな男だったよ。さようなら！またあちらで会おうぜ！合掌！！



串カツ居酒屋 玄

～梨のフルーティーソースで味わう、鳥取の地産地消串カツ～

JR鳥取駅から徒歩約5分、永楽温泉町に店を構える「串カツ居酒屋 玄」は、地元の食材をふんだんに使った串カツと豊富な一品料理で、地元客や観光客から愛される人気の居酒屋、会員安澤さんのお店です。

最大の特徴：鳥取県産・梨のオリジナルソース

このお店を語る上で欠かせないのが、特製の「とっとりソース」です。鳥取名産の二十世紀梨をベースに、玉ねぎやリンゴなどを加えて仕上げたソースは、一般的な串カツソースとは一線を画すフルーティーな甘みと酸味が特徴です。

- ・**こだわり：**このソースは抗酸化作用も認定されているとのことで、揚げ物と合わせてもさっぱりと食べられるのが魅力です。
- ・**ルール：**「ソースの二度漬け禁止」を鳥取で最初に取り入れた店としても知られています。

串カツ：食材を引き立てる「薄衣」

玄の串カツは、食材の味を活かすため、あえて卵を使わずに仕上げた「薄衣」が特徴です。サクッとした軽い食感で、何本でも食べ進められます。

- ・**人気メニュー：**「せせり」「豚バラチーズ」「エビ」などの定番から、季節の野菜まで、豊富な串カツメニューが揃います。
- ・**セット：**「人気トップ5」や「ビールに合う5本」など、迷った時に嬉しいセットメニューも用意されています。



豊富な「地産地消」メニュー

串カツ以外の一品料理も「玄」の魅力！地産地消の鳥取の旬の味覚を存分に楽しむことができます。

- ・**海鮮：**日本海の新鮮な海の幸を使ったお造り。特に鳥取名産の「白いか」は人気です。
- ・**肉料理：**「鳥取和牛サイコロステーキ」など、地元のブランド牛も味わえます。
- ・**逸品：**「大江の郷」の卵を使っただし巻き玉子や、新鮮な豆腐を使った「ふわふわ豆腐サラダ」、ホルモン炒めや海鮮塩焼きそばなど、居酒屋の定番メニューも地元の食材で一工夫されています。
- ・**ご飯もの：**串カツを乗せた「玄鮓い井」や、濃厚な卵かけごはん (TKG) もメに人気です。

お店の雰囲気と利用シーン

店内は木材を基調とした温かみのある落ち着いた空間です。カウンター席、テーブル席、そして座敷席も完備しており、様々なシーンに対応可能です。入口のマットには鳥取の方言で「よおきんさった」の文字があり、温かいおもてなしの心を感じさせます。

- ・**利用シーン：**一人での飲み、友人同士の飲み会、家族での食事、会社の宴会まで幅広く利用できます。

レポーターのコメント

「串カツ居酒屋 玄」は、単なる串カツ屋ではなく、「鳥取の美味しいもの」を一度に楽しめる地産地消の居酒屋です。鳥取ならではのフルーティーな梨ソースと、食材の味を活かした薄衣の串カツは、一度体験する価値があります。鳥取駅周辺で美味しい食事とお酒を楽しみたい方に、自信を持っておすすめできる一軒です。

店舗情報

- ・店名：串カツ居酒屋 玄(くしかついざかや げん)
- ・住所：鳥取県鳥取市永楽温泉町357 1F
- ・営業時間：月～木・日：17:30～翌1:00 (L.O. 24:00) 金・土：17:30～翌3:00 (L.O. 翌2:00)
- ・定休日：火曜日、年末年始

山陰の恵みを生かす “引き算のイタリアン” ファロ



男四人で訪れたのは、鳥取の住宅街にひっそり佇むイタリアン「ファロ」。木の温もりが感じられる落ち着いた空間で迎えてくれる。最

初に出されたのは、南イタリア・ナポリのクラフトビール「Birra Marechiaro（ビッラ・マレキアーロ）」。ラベルに描かれたナポリ湾の風景のように、明るく軽やかで、ほんのり柑橘を感じる香り。食前の高揚をやさしく包み込むような味わいだ。



一皿目は河原町の栗かぼちゃのスープ。皮ごと直火で焦がし、水分を飛ばして旨味を凝縮。口に含むと驚くほどの甘みが広が

る。塩も最小限に抑え、素材そのものの力強さで勝負した逸品だ。

二皿目は蒜山産リコッタチーズと生ハム。ジャージー牛乳から作るフレッシュチーズのほのかな酸味と、生ハムの塩味が交わり、まるでワインのように時間とともに味に変化していく。



続いて登場したのは冷製カッペリーニのキャビア添え。細いパスタの上にのせられたキャビアが、まるで黒真珠のように輝く。オリーブオイルと塩のみという潔い構成ながら、ひと口ごとに海の香りと小麦の甘さが重なり合う。シンプルだが、これ以上削れない完成の形を感じさせる。

五皿目の魚料理は白身魚のカルパッチョ仕立て オクラとハーブ添え。デイルの爽やかな香り、オクラの粘りと白身の繊細な食



感が美しく調和。味だけでなく、口の中の温度や舌触りまでも計算されたようだ。

カニのトマトソーススパゲッティは、香ばしい蟹の旨味が凝縮された濃厚な一皿。トマトの酸味と蟹の甘みのバランスが絶妙で、フォークを持つ手が止まらない。



そしてメインを飾るのは万葉牛の経産牛ステーキ。脂がほどよく抜けた赤身肉は柔らかく、滋味に満ちている。ロゼ色の断面が美しく、ナイフを入れた瞬間に肉汁が溢れ出す。焼き加減、温度、休ませの時間—そのすべてに職人の精度が宿っている。

食後のデザートはいちじくとミルクジェラート。完熟いちじくの自然な甘みと、ミルクのまろやかさが溶け合



い、長い余韻を残す締めくくりとなった。

シェフはイタリア・モデナで5年間修行を重ねた経験を持つ。「日本の食材は、それ自体が完成されている。だからこそ“何を足すか”よりも



“何を引くか”を考える」と語る。旬の素材が持つ香りや水分、温度、色合いまでも計算し、必要最低限の調味で引き出す姿勢はまさに職人の域。

山陰の生産者から直接仕入れる野菜や肉、魚を中心に構成されたコースは、華美ではないが、ひと皿ごとに土地の息づかいを感じさせる。地元の味を“イタリアン”というフィルターで再構築しながらも、その根底にあるのは「日本の自然を食す」という哲学だ。

ピザも大皿も置かない。素材の声を聴き、火を見つめ、塩を計る—静かな集中の先に生まれる、滋味と余白の美。

どの皿も、派手ではないのに心に残る。「どの料理も美味しかった」という感想の裏には、シェフの誠実な手仕事と、山陰の豊かな恵みが確かにあった。

【ファロ】鳥取市瓦町521

電話 0857-30-7766

<https://https://faro-trattoria.net/>

Instagram: https://www.instagram.com/faro_trattoria/

鳥取グルメ探検隊は連載です。

どうぞ、お薦めのお店を教えてください。

ゴルフ同好会9月例会成績表

安田 勤 選手 優勝おめでとうございます

B G 仁保 統博 選手



2025年9月28日 鳥取CC吉岡温泉コース

順位	名前	GROSSE	HDCP	NET
1	安田 勤	105	40	65
2	清水 康一	87	17	70
3	伊井野貴裕	97	27	70
4	住谷きよみ	95	24	71
5	下石明義	109	37	72
6	小坂宏治	100	27	73
7	壺岐昇一	108	35	73
8	仁保統博	81	6	75
9	谷口道明	86	11	75
10	懸樋真哉	112	37	75
11	谷口博昭	88	11	77
12	山下教幸	94	15	79
13	霜田喜三郎	94	15	79
14	田淵吉男	97	15	82
15	池谷勇治	98	16	82
16	砂場隆浩	132	50	82
17	野村祥平	112	25	87
18	高垣紀宏	105	16	89
19	山本孝夫	NR		

優勝の弁

暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、9月28日(日)は彼岸花も咲き誇る肌寒いぐらいの秋晴れとなりました。

当日は数名のキャンセルもあり、ライバルが減った私は「今日こそは!」と意気込みスタートホールへ向かいました。

出足はまずまず好調でしたが、後半はいつものスタイルに…。

なんとか最後まで終えた結果、多くのハンディをいただいたおかげで優勝することができました。

ベストグロス	仁 保 統 博
ニヤピンNo.2・8	霜田喜三郎・住谷きよみ
◇ No.13・17	山下教幸・田淵吉男
ドラコンNo.6・15	清水 康一・高垣紀宏
ドラタンNo.6・15	壺岐昇一・小坂宏治

新ハンディキャップ 安田 勤 選手 26

同伴者の壺岐さん、池谷さん、ありがとうございました。

日々涼しくなってきました。

来月も多くの方に参加していただき、みんなで楽しみましょう。

ゴルフ同好会10月例会成績表

伊井野貴裕 選手 優勝おめでとうございます

B G 加納 義信 選手



2025年10月19日 旭国際湖山コース

順位	名前	GROSSE	HDCP	NET
1	伊井野貴裕	90	27	63
2	下石明義	104	37	67
3	住谷きよみ	92	24	68
4	加納義信	84	15	69
5	山口英晃	106	37	69
6	田淵吉男	85	15	70
7	田中敏明	90	20	70
8	池谷勇治	90	16	74
9	高垣紀宏	90	16	74
10	谷口博昭	87	11	76
11	霜田喜三郎	91	15	76
12	野村祥平	102	25	77
13	影山嗣泰	97	19	78
14	砂場隆浩	131	50	81

ベストグロス	加納 義 信
ニヤピンNo.3・5	野村祥平・伊井野貴裕
◇ No.12・17	高垣紀宏・谷口博昭
ドラコンNo.9・18	加納義信・影山嗣泰
ドラタンNo.9・18	池谷勇治・住谷きよみ

新ハンディキャップ 伊井野貴裕 選手 15

優勝の弁

令和7年10月19日(日)に開催されましたゴルフ同好会コンペにおきまして、光栄にも優勝させていただきました。当日は、スタート時に少し雨が降っており、コンディションを心配しましたが、どなたか強力な晴れ男・晴れ女がいらっしゃったのか、雨はすぐに上がり、その後は絶好のゴルフ日和となりました。当日の組は、霜田さん、野村さんとご一緒させていただきました。普段からスコアが近い霜田さんの安定したプレーや、野村さんの素晴らしい好プレーに、終始刺激を受けながら楽し

く回ることができました。OUT44、IN46、グロス90というスコアでホールアウトし、今回はハンディキャップを27もいただけたおかげで、2年ぶりに優勝することができました。

これを励みに、今後もゴルフ同好会がより一層盛り上がっていくよう、私自身もさらに腕を磨いて参加させていただきたいと思っております。

最後になりますが、この素晴らしいコンペを開催・運営してくださった幹事の皆様に、心より感謝申し上げます。

❀❀❀❀❀❀❀❀❀ ドネーションありがとうございました。❀❀❀❀❀❀❀❀❀

《9月4日 9月第一例会（ガバナー公式訪問合同例会）》

- 影山嗣泰…本日は、榎本ガバナー、地区役員の皆様をお迎えしての合同例会、ありがとうございました。この一年、楽しく頑張りました。
- 山口英晃…本日は、地区ガバナーほか役員のみなさま、ご出席くださった全ての会員のみなさま、本当にありがとうございました。ホストクラブ会長としてあらためてお礼申し上げます。

《9月18日 9月第二例会》

- 影山嗣泰…9月4日合同例会、9月8日鳥取FMラジオバードに6LCの会長と生出演、9月10日6LCピアガーデン約60人、9月15日6LCボーイスカウトとの海岸清掃、参加下さった皆さま、ありがとうございました。
- 山口英晃…6LC親睦ピアガーデン、岩戸海岸砂丘清掃とたくさんの会員のみなさんにご参加いただきありがとうございました。27日の稲刈り、10月5日の防災セミナーと続きますので、引き続きよろしく願いいたします。
- 菖蒲直樹…10月1日にシャミネ鳥取に、カレーハウスコサジイチの2号店を開店する事になりました。昨年の5月に、カレー店をオープンし約1年半がたちましたが、皆様のおかげで今日に至ることができました。カレー王国鳥取の為、県内外の方々に1人でも多くおいしいカレーを食べていただければ幸いです。皆様、これからも宜しくお願い致します。一回食べたらずみつきになりますよ。
- 菖蒲直樹…第16回いなばライオンズクラブ麻雀大会で華麗なる優勝をかざる事ができました。少し本気を出してしまい大人気なかったなあと反省しています。これからもご指導ご鞭撻宜しくお願いいたします。ロン!
- 高垣紀宏…8月におこなわれたクラブゴルフにて優勝させていただきました。多くのハンデにもめぐまれて、山口会長と砂場さんと楽しくラウンドさせていただいたことが、好成績につながりました。今後とも参加させていただきますので、よろしくお願いいたします。
- 林 憲二…9月16日の海岸清掃の際、頼まれた飲物とパンの到着が遅れて申し訳ありませんでした。

《10月2日 10月第一例会》

- 仁保統博…MJF累計30回を記念して。
- 山口英晃…人保さん、メルビンジョーンズフェロー30回寄付特別賞受賞おめでとうございます。当クラブの先頭に立って長年寄付を続けてくださりありがとうございました。

- 影山嗣泰…昨日、鳥取砂丘ライオンズクラブのZC例会訪問をしてきました。やっと3回終わり、今月はあと3クラブ行ってまいります。また、9月27日には、6LC合同奉仕作業の稲刈りを実施しました。当クラブも含め全体で30数名の会員の皆さまと汗を流しました。無事に終了出来たことに感謝しております。
- 田淵吉男…2025年5月20日、鳥取税務署所長が来社され「優良申告法人」の表彰状をいただきました。優良法人とは、適正な申告と納税を継続し他の納税者の模範としてふさわしいと認められた法人ということです。日本の法人企業全体の約1%未満のことです。今回、当社を選んでいただいたことは大変名誉であり、適正な申告と納税を行い地域の発展に貢献できるよう努力してまいります。
- 菖蒲直樹…10月1日、コサジイチシャミネ鳥取店を無事に開店する事ができました。沢山のマスコミやメディアにもとり上げられ、素晴らしい門出となりました。これからも鳥取駅前の発展に寄与できるよう頑張ろうと思います。皆様これからも宜しくお願い致します。
- 谷口博昭…今週月曜日に菖蒲さんの2号店（シャミネ1F）に、懸樋さん野村さんの3人でプレオープンに行きました。日本海テレビのアナウンサーと菖蒲さんが話をしている間にポークカレーを食べてました。おいしかったです。会社からも家からも近くなったので、ちょこちょこ行こうと思います。これから大変だけど、2店舗両方頑張ってください。
- 山根秋雄…本日、10月2日が私の78才に誕生日です。過去4回ぐらい例会日と重なって皆様に祝っていただきました。元気にこの年に到達出来たのも両親をはじめ、皆様のおかげだと思います。本日はクラブより、お祝いをいただきありがとうございました。
- 太田達男…誕生日祝いを頂きありがとうございます。63才となりました。老体にむち打ちながらも少し頑張ります。よろしくお願い致します。
- 田中敏明…本日は、誕生日のお祝い頂きましてありがとうございました。ガンバります。
- 渡邊千代…9月の誕生日プレゼント、ありがとうございました。53歳になりました。新しい一年もライオンズ時間を楽しみたいと思っています。
- 霜田喜三郎…9月3日で51歳になりました。まだまだ家族に元気をもらっています。去年は孫が生まれ喜んでいますが、

その父は航空自衛隊でF15戦闘機乗りのパイロットで5日は小松基地の航空祭で息子夫婦や孫にも会える予定です。緊急スクランブルに出動する事もあり心配ですが、誇りと尊敬の気持ちも大きく、私もまだ頑張っていきたいと思います。これからもうぞよろしく願います。

- ・筒井洋平…誕生日のお祝いありがとうございます。47歳となります。これまでの経験とこれからの未来が交差する、特別な時期だと思っています。これまでの歩みを振り返り、感謝の気持ちを伝えるとともに、「新しい自分」を見つけるための、最高のスタート地点にしたいと思っています。
- ・谷川 誠…47才になります。お祝いありがとうございます。
- ・清水康一…誕生日のお祝いありがとうございます。46才になりました。引き続きよろしく願います。
- ・竹田祐太郎…誕生祝を頂きありがとうございます。40となりました。親からはまだ若造もっと働けと連絡がありました。素直に言われたことを聞いて働きたいと思

ます。ありがとうございました。

《10月16日 10月第二例会》

- ・砂田典男…本日の委員会アワーに鳥取市危機管理部危機管理課危機対策係益田悠生様を迎え、「防災アプリについて」ご講演を頂きました。災害はいつ何時起こるかもしれません。日頃よりの備えが大切だとも思います。本日の講演内容などをご家族と話し合ってもしもの災害に備えていただければ幸いです。
- ・山口英晃…鳥取市危機管理部益田様、本日は貴重なお話をありがとうございました。会員委員会のみなさんありがとうございました。
- ・来週末に会員17名でOSEALフォーラムに行き勉強してきます!!
- ・環境保全委員会…10月5日に環境大学で防災セミナーを行いました。サークルの学生の方たちと初めて行う事業ではありましたが、無事に終えることができました。参加をいただいた皆様ありがとうございました。

お知らせ

◎11月誕生祝

1日池田 3日住谷 6日中垣 12日長尾、谷口道
15日長谷 16日稲田 28日渡邊健

◎11月結婚記念日ライオン

1日西尾 4日菖蒲 11日福山、富田、蜂屋
14日山根秋 16日井上 17日福井 23日加納

◎同好会だより

11月のクラブゴルフは、
11月16日(日) 砂丘 9:48スタート

◎12月誕生祝

4日河崎 7日加納 13日山口 16日野村
31日山根康

◎12月結婚記念日ライオン

5日壱岐 12日福嶋 23日影山
24日山根康、山本暁 30日安澤

◎同好会だより

12月のクラブゴルフは、
12月14日(日) 砂丘 9:48スタート

事務局だより

(9月) 議題

- ①不在会員申請について 承認
- ②児童・青少年奉仕委員会アワーについて 承認
- ③7R-1Z合同ボーイスカウトとの海岸清掃奉仕について
天候による可否については、9/11現在、ホストクラブとして実施とする。急遽の大雨、大荒れの場合は、会長ライン、事務局ラインにて各クラブへ、ZCよりボーイスカウトへ連絡とする。また、ホストとして9:30頃集合して駐車場の整備をする。職は各クラブ2本ずつ持参とする。
- ④防災セミナー開催について 承認
- ⑤7R-1Z6LC合同お米寄贈事業における福刈り実施について 承認
1LCに60kgの米を配布し贈呈先を検討してもらうことが、6LC会長幹事会で決定しており、当クラブも10月理事会にて検討する。
- ⑥名刺について 承認
名刺は、毎年、会長、幹事分を作成しているが、事業担当副会長より、事業を実施する時、相手方と交渉するときクラブの名刺が必要という意見が出され、審議の結果、事業委員長・理事分も含め、必要な場合、作成することとする。

～理事会だより～

(10月) 議題

- ①チャーターナイト記念例会について 承認
- ②クリスマス家族会開催について 承認
昨年とおりで、会員一人当たりの参加者は会員を含め6名以内とする。未定であるがアトラクションとゲームをする。オークションはテーブルの飾りとする。
- ③ダンスフェスタ178協賛ポスターについて 承認
年度当初の予算より経費増と見込まれるため、会員に協賛広告を依頼してポスターに掲載して資金を集めることが児童・青少年奉仕委員長より提案され、審議の結果、承認とし、10月第二例会にて告知、11月第一例会にて募集する。協賛広告については委員会管理とする。
- ④盲導犬学校訪問開催について 承認
- ⑤7R-1Z6LC合同お米寄贈先について 承認
会長より築150年の古民家で、鳥取大学の太谷教授の運営のもと、多くの鳥取大学生がこの施設の運営に関わり、ふらっと立ち寄った地域の子どもたちや若者の活動の場であり、家庭と学校以外の第三の居場所として不登校の子どもたちの学びの場となっている「みんなの居場所(まっと)」に寄贈することが提案され、審議の結果、承認とする。
- ⑥会員委員会アワーについて 承認

表紙写真説明

公立鳥取環境大学に於いて、
大学の防災サークル“mu-TUES”のご協力のもと防災セミナーを開催

11 月 行 事 予 定

○クラブチャーターナイト記念日(17日) ○	
○理事会・ガバナー諮問委員会 ○	
1	土
2	日
3	月 文化の日 (鳥取千代LC例会)
4	火 (鳥取中央LC例会)
5	水 (鳥取砂丘LC例会)
6	木 第1357回例会
7	金
8	土
9	日
10	月
11	火 (鳥取LC例会)
12	水
13	木 理事会 (鳥取久松LC例会)
14	金 7R-1Z第2回ガバナー諮問委員会
15	土
16	日 クラブゴルフ
17	月
18	火 (鳥取中央LC例会)
19	水 (鳥取砂丘LC例会)
20	木 第1358回チャーターナイト記念例会
21	金 6LC親善ボウリング大会
22	土
23	日 勤労感謝の日
24	月 振替休日
25	火 (鳥取LC例会)
26	水
27	木 (鳥取久松LC例会)
28	金 盲導犬学校訪問 (鳥取千代LC例会)
29	土
30	日

12 月 行 事 予 定

○クリスマスの行事 ○	
○ ○	
1	月
2	火 (鳥取中央LC例会)
3	水 (鳥取砂丘LC例会)
4	木 第1359回例会
5	金 (鳥取千代LC例会)
6	土
7	日 鳥取こども学園もちつき
8	月
9	火 (鳥取LC例会)
10	水
11	木 拡大理事会 (鳥取久松LC例会)
12	金
13	土
14	日 クラブゴルフ
15	月
16	火
17	水 (鳥取砂丘LCクリスマス例会)
18	木 第1360回クリスマス家族例会
19	金 (鳥取千代LCクリスマス例会)
20	土 (鳥取中央LCクリスマス例会)
21	日
22	月
23	火 (鳥取LC例会)
24	水
25	木 (鳥取久松LC例会)
26	金
27	土
28	日
29	月
30	火
31	水

編集後記

秋の深まりとともに、地域での奉仕活動がいつそう活発になる季節となりました。本号では、ガバナー公式訪問をはじめ、海岸清掃や稲刈り事業など、会員の皆さまが一丸となって取り組まれた活動を振り返ることができました。阿部一郎ライオンのご逝去を悼む記事には、クラブの長い歴史と絆の重みを感じ、改めて奉仕の心を受け継いでいく決意を新たにしました。また、恒例の「鳥取グルメ探検隊」では、地域の魅力を再発見する楽しさも伝わってきます。

私たちのクラブは、奉仕の精神と友情の輪を大切に、地域と共に歩んでまいりました。次号でも、会員それぞれの想いが詰まった活動を紹介しながら、より多くの方にライオンズの魅力を感じていただける誌面づくりを目指します。今後とも温かいご支援とご協力をお願いいたします。

指導力・会報委員会 井上 法雄

発行日 隔月第1木曜日
 発行 鳥取いなばライオンズクラブ
 事務局 鳥取市川端2丁目125 ☎680-0036
 鳥取県不動産会館3F ☎0857-22-6860
 メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp
 ホームページアドレス
<http://www.pcf.hal.ne.jp/inaba-lc/>
 例会日 毎月第1・第3木曜日 12時30分
 例会場 鳥取市東品治102 ☎0857-27-8111
 鳥取ワシントンホテルプラザ
 会長 山口英晃
 幹事 菖蒲直樹
 編集 指導力・育成・会報委員長
 伊井野貴裕

印刷 株式会社バイスリー